搭載オブジェクト申告書

本申告書は、「【C1】SEOJ処理仕様」および「【C21】ｵﾌﾞｼﾞｪｸﾄ制御」のエビデンスである。
注)「＊コード」欄記載の数字はHEX。0x＃＃の＃＃部分のみの記載でも可。
機器オブジェクトについては、「備考」欄に、対応している規格バージョンNo.(APPENDIX含)を記載のこと。

注)ノードプロファイルオブジェクトも記載すること。ノードプロファイルオブジェクトのインスタンスコードは、一般ノードの場合「01」、送信専用ノードの場合「02」を記載のこと。

注)PtoPﾀｲﾌﾟﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ選択形態ﾐﾄﾞﾙｳｪｱｱﾀﾞﾌﾟﾀの場合　接続するﾚﾃﾞｨ機器に対応したオブジェクト情報を記載のこと。備考欄には、規格適合性認証申請書の1．申請機器の特記事項に記載されている対応レディ機器を記載のこと。

	グループコード	クラスコード	クラス名	インスタンス数	インスタンスコード	備　考
搭載オブジェクト	0x03	0xCE	業務用ショーケース	0～20	0x01, 0x02, 0x03, 0x04, 0x05, 0x06, 0x07, 0x08, 0x09, 0x0A, 0x0B, 0x0C, 0x0D, 0x0E, 0x0F, 0x10, 0x11, 0x12, 0x13, 0x14	Version 1.11(APPENDIX ReleaseM) 0x03CE, 0x03D4の両方のインスタンス数が同時に0となることはない
	0x03	0xD4	務用ショーケース向け室	0～10	0x01, 0x02, 0x03, 0x04, 0x05, 0x06, 0x07, 0x08, 0x09, 0x0A	Version 1.11(APPENDIX ReleaseM) 0x03CE, 0x03D4の両方のインスタンス数が同時に0となることはない
	0x0E	0xF0	ノードプロファイル	1	0x01	

ユーザ定義オブジェクト

グループコード	クラスコード	グループコード	クラスコード	グループコード	クラスコード	グループコード	クラスコード